

令和 4 年度 支援事業 PTA 活動報告書

1. 申請者

申請代表 学校名	海士町立福井小学校
申請代表 会長名	吉田 公三
連絡先 学校電話番号	0 8 5 1 4 - 2 - 0 7 5 0 (学校担当者氏名：稲葉 泰範)
FAX	0 8 5 1 4 - 2 - 0 7 9 0

2. 事業計画

① 事業の名称
第 4 1 回 隠岐島前 PTA 連合会 研修大会
② 事業実施内容 (開催日や参加者等も記載)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 10月23日(日)に、海士町の開発センター島民ホールにて講演会を実施した。 ・ 当日は、オンラインでの参加もできるように WEB 会議システムを準備した。 ・ 海士町・知夫村の教育長にも参加していただき、会場は51名、オンラインでは30名の参加があった。 ・ 講演をお願いした水谷氏は、リクルートという企業で人事採用や人材育成に携わった方で、人事の様子や人材育成の様子を交えながら、子どもたちが生きていくこれからの時代について考え、参加者が今までとの違いに気づき、どんな力を子どもたちは身に付けていくべきか、そのためには親は、何ができるのか考える機会を作っていただいた。 ・ 企業での実体験や水谷氏のお子さんの様子、現在関わっている高校生との関わり合いを交えて話して頂いた。 ・ 講義だけでなく、参加者同士の感想交流の場や質問を考える時間を設定した。 ・ 講演後には、感想を書面の記述かオンラインのフォームで入力していただき、評価した。
③ 成果と課題
<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍ではあるが、何とか久しぶりに研修会をすることができてよかった。 ・ できない、できないと中止にするのではなく、できる方法をみんなで話し合い考えて、できる形で実施していく。我々大人も、学び協働していくことの大切さを改めて感じる事ができた。 ・ 保護者が、今の時代に求められるものを知り、自分の時代との違いに気づききっかけとなった。 ・ それぞれの保護者が、自分と子どもとのかかわりを見つめ直すいい機会となった。 ・ 後半に感想交流の時間を設定することで、学びが共有されて、より深いものになった。 ・ 質問も会場だけでなく、オンラインからも受け付けたことで、一体的な学びの場となった。 <p>※成果につながるよい感想がたくさんあったので、別紙を添付します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ オンラインでの参加を可能にしたため、会場への参加者が少なくなってしまった。(予定70名) ・ 事前に何度か打ち合わせをしたが、実行委員会までは開かず、幹事校が中心になって行ったので、PTA の趣旨を考えると、もう少し保護者を役員として巻き込みたかった。 ・ 水谷氏の話は、学校や家庭、みんなが知っておくとよい内容であったので、島前だけでなく島後にも広めていきたい。

* 補足資料添付可。活動写真等ありましたら一緒にご提出ください。